



「もんじゅ」のロゴマーク  
智慧の象徴の文殊菩薩が乗って居られる  
「獅子」をイメージしたもの

# 「もんじゅ」 廃止措置作業の状況

## 主要作業の進捗状況

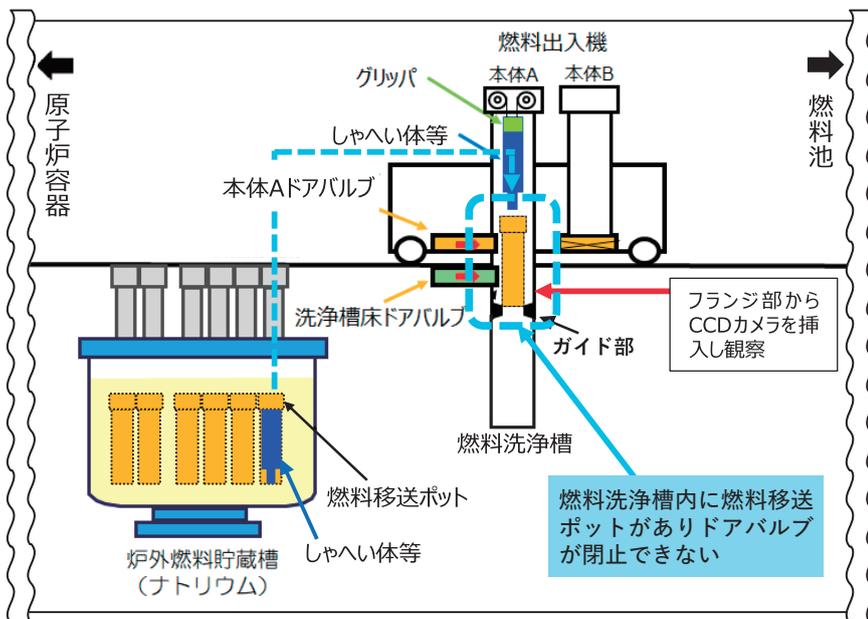


図 しゃへい体等取出し作業中断の状況

また、「水・蒸気系等発電設備の解体撤去」は、2023年度から2026年度にかけて、タービン建物にあ

### 水・蒸気系等発電設備の解体撤去

る、原子炉容器と炉外燃料貯蔵槽間の移送を行う際に使用する燃料移送ポットの存在を確認し、不具合の原因と推定しました。今後は安全確保を最優先に燃料移送ポットを回収し、機器の健全性確認を行った後、復旧いたします。



給水加熱器の解体



タービンの解体

今後も、安全を最優先に一つひとつの作業を着実に進めていき、「しゃへい体等」の取出し作業、「水・蒸気系等発電設備の解体撤去」の完遂に向けて取り組んでまいります。

### しゃへい体等取出し作業

「もんじゅ」は、今年度より廃止措置計画の第2段階へ移行し、今後実施する原子炉容器の解体撤去を円滑に進めるため、原子炉容器内の「しゃへい体等取出し作業」を実施しています。

まず、6月2日から7月4日までに原子炉内の595体のしゃへい体等のうち202体を炉外燃料貯蔵槽

に移送し、10月18日より炉外燃料貯蔵槽から燃料洗浄槽(しゃへい体等に付着したナトリウムを洗浄する設備)でナトリウムを取り除き、燃料池に移送する作業を開始しました。しかしながら、10月25日、15体目のしゃへい体等を燃料洗浄槽内に吊り下ろす作業中に不具合が発生し、作業を中断しました。その後、原因調査のため入念な準備を行ったのち、11月21日に燃料洗浄槽内へカメラ

を挿入し内部観察したところ、原子炉容器と炉外燃料貯蔵槽間の移送を行う際に使用する燃料移送ポットの存在を確認し、不具合の原因と推定しました。今後は安全確保を最優先に燃料移送ポットを回収し、機器の健全性確認を行った後、復旧いたします。